

Bコース

Cコース

ふたたび、南米へ――

一度では辿り着けない、もう1つの南米

マチュピチュやイグアスの滝といった有名な観光地を訪れても、南米の広大さと奥深さは、なお計り知れません。アンデスの高原、太平洋に浮かぶ孤島、雨季にのみ姿を現す神秘的な塩湖など、まだ広く知られていない絶景や独自の文化が数多く残されています。本ツアーでは、「ふたたび南米の感動へ」を

テーマに、再訪にふさわしい地域を厳選し、2つのコースをご用意しました。高地に慣れるための時間や、ゆとりあるスケジュールを確保することで、南米の奥深い魅力を無理なく、じっくりとご堪能いただけます。“ふたたび南米へ”一度では辿り着けない、もう1つの南米へご案内します。

Bコース

空と地上が溶け合う鏡の世界

ボリビア／ウユニ塩湖

ボリビア、アンデスの高地に広がるウユニ塩湖。1月から3月の雨季には湖面に薄く水が張り、空を映し出す幻想的な光景が広がります。“天空の鏡”と称されるその風景は、まるで夢と現実の境界を越えたかのような美しさ。一度は訪れてみたい、地球上で最も美しい奇跡の1つといわれる絶景が、そこにあります。

ウユニ塩湖

一度目の訪問では見られなかった、唯一無二の景観と奇跡を体感

再訪にふさわしい

まだ見ぬ絶景

Cコース

大陸の孤島・イースター島

チリ／イースター島

太平洋に浮かぶ孤島、イースター島。“世界の果て”とも称されるこの地では、数百体ものモアイ像が、まるで島を見守るかのように佇んでいます。3月のイースター島は、夏の終わりにあたり、穏やかで過ごしやすい気候。緑豊かな丘陵と青く澄んだ海、そして神秘的なモアイ像の景観が、ひときわ美しく映える季節です。夕陽に染まるモアイ像、緑の丘陵と荒涼とした大地、海辺に残る遺跡の数々。遙か昔の文明の息吹と、孤高の美しさが、訪れる人々を静かに迎えてくれます。

イースター島

訪れた経験があるからこそ感じられる

心に残る南米の街や村へ

有名な観光地ではなく、静けさと暮らしの気配を感じ、絵になる街や村の時間を味わう

Bコース

標高2,850mの天空の村へ

ボリビア／メカパカ

アンデス高原にひっそりと佇む、メカパカ。ラパスからバスでおおよそ1時間。深い谷と山々に囲まれたメカパカには、素朴な暮らしを営む地元の人々と、高原ならではの雄大な自然が織り成す絶景が広がります。近年では、滞在型リゾートも誕生し、高地順応の拠点としても注目を集めています。静けさのなかに息づく、アンデスのもう1つの魅力を体感してみませんか。

メカパカに宿泊し、標高に身体を慣らしてからラパスを観光

憧れのアンデスを越えて

氷河湖と火山に抱かれた、知られざる小さな街々へ

Cコース

チリからアルゼンチンへ

チリ／プエルト・バラス～アルゼンチン／バリローチェ

かつて過酷だったアンデス山脈越えも、今ではバスと船を乗り継ぎながら、標高約1,000mのなだらかなルートを、美しい自然に包まれて快適に進めます。出発点プエルト・バラスからは湖の向こうに「チリ富士」とも呼ばれるオソルノ火山が聳え、船上から見る風景はまるで絵画のようです。その後、氷河湖をフェリーで渡り、素朴な村ペウジャへ。バスでトロナドール山を仰ぎ見ながら国境を越えると、アルゼンチン側のバリローチェに辿り着きます。氷河湖、深い森、火山の稜線。大自然と調和する小さな街々に出あえる貴重な機会です。



はじめてでは行けなかった“奥地”へ

初めての南米周遊では辿りつかない、「地図の空白」に訪問。その魅力に触れれば忘れられない場所へ



熱帯雨林を体感するプエルト・マルドナド

Bコース

野生動物の楽園アマゾンへ

ペルー／プエルト・マルドナド

ペルー南東部に位置するプエルト・マルドナドは、南米を流れるアマゾン河流域への入口となる街です。アマゾンの熱帯雨林はブラジルだけでなく、ペルーにも広がっており、この街から本格的なジャングル探検を楽しむことができます。ジャングルクルーズや野生動物の観察を通して、「一度は訪れてみたいアマゾン」の魅力を体感します。



氷河湖に面したバリローチェ

Cコース

南米のスイス

アルゼンチン／バリローチェ

アルゼンチンの、北パタゴニア地方に広がる湖畔の街、バリローチェ。氷河によって削り出された湖を抱き、背後にはアンデス山脈の雄大な山並みが連なります。その美しい風景は、まるでアルプス地方を思わせることから、“南米のスイス”とも称されています。チリのプエルト・バラスを出発し、アンデス山脈を越えると、息を呑むようなバリローチェの絶景が広がります。